

V2H-充放電器 SDシリーズ 停電時操作方法三菱自動車 [充放電コネクタ]

当資料は、自動で自立運転が開始しなかった場合、手動で自立運転を開始するための操作方法を説明しています。

以下3条件のいずれかが該当する場合、自動で自立運転が開始されません。

- ・「自立運転切替設定」が無効
- ・ 停電した時点で充放電コネクタがコネクタロックされていない
- ・ V2H-充放電器の電源が入ってから、30分以上継続して接続されていない

■車両固有の操作について記述しています。該当車両を接続されている場合に参照ください。

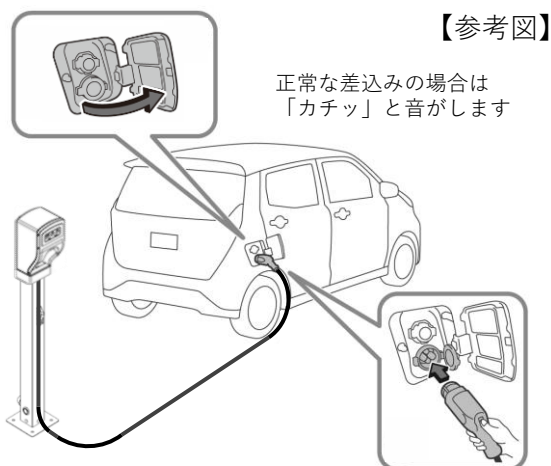
※車両側の詳細操作および注意事項につきましては、車両の取扱説明書を参照願います。

I. 給電開始の手順

CHECK

- ・ 車両の「パーキングブレーキ」がかかっていること
- ・ パワースイッチがOFF状であること

- 1 「充放電コネクタ」を車両の「急速充電口」に接続する。



【参考図】

正常な差込みの場合は
「カチッ」と音がします

※急速充電口の場所や名称、開閉方法は車向により異なります。

- '21/12〜アウトランダーは、自立運転開始前に車両の「今すぐ充電」スイッチを「長押し」してください。

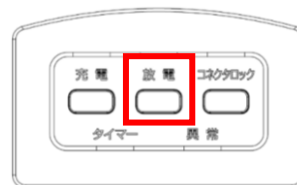


※右上へ

- 2 自立運転を開始する。

【プラグホルダ（操作パネル）の場合】

- ・ プラグホルダの各LEDが点滅から消灯するまでお待ちください。
- ・ 消灯後、「放電」ボタンを押します。
- ・ 自立運転を開始すると、「放電」LEDが点灯します。



【室内リモコンの場合】

- ・ 「状態」画面でメニューアイコンをタッチします。
- ・ 「操作メニュー」で「放電開始」をタッチします。
- ・ 放電を開始すると、本体状態が「自立運転中」になります。



- ekクロスEVは、コネクタ接続から5分以内に自立運転を開始できなかった場合、車両からの起動用電力が停止します。この場合、充放電コネクタを挿し直してから再度手順②の操作を行ってください。

- 3 準備が完了し給電可能となる。
使用する電気設備の電源を入れてください。

II. 給電停止の手順（停電中に運転停止する場合）

【プラグホルダ（操作パネル）の場合】

- ・ 「放電」ボタンを押します。
- ・ 「放電」LEDが点滅します。
- ・ 自立運転が停止すると、「放電」LEDが消灯します。

【室内リモコンの場合】

- ・ 「状態」画面でメニューアイコンをタッチします。
- ・ 「操作メニュー」で「停止」をタッチします。

【スマホアプリの場合】

- ・ 「コネクタロック解除」をタッチすると運転が停止し、コネクタロックが解除されます。

※「放電停止充電率」または車両が定めた充電率に達したときは、放電を自動で停止します。

III. 自立運転中、過負荷によりV2Hが停止した場合の復旧手順

- ・V2H-充放電器の定格電力「6kVA未満（片相3kVA未満）」を超えて電力を使用した場合に、給電が停止し停電状態となります。この場合、負荷を定格電力以下とすることで自動的に自立運転が復旧します。
- ・ただし、停止から数分（2～3分程度が目安）経過すると自動での復帰は出来なくなります。その場合は下記手順にて復旧準備を実施してください。

1 給電停止前に使用していた電気機器等のスイッチをOFFにする。

2 車両から「充放電コネクタ」を取り外し、再度挿し込む。

4 1.給電開始の手順②～を再度行う。

5 **自立運転を再開**する。

※過負荷に注意し、電気製品のスイッチを入れてください。

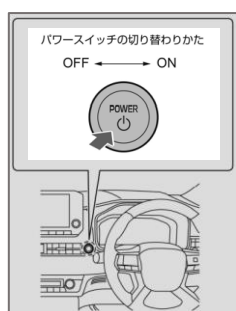
IV. 給電開始後、車両のバッテリーが尽き運転停止した場合の復旧手順

- ・車両のバッテリー容量が放電停止充電率に達すると、V2Hは運転を停止し停電状態となります。**ガソリンエンジンを駆動することによりバッテリーチャージが可能な車両の場合、以下の手順で再度宅内への給電が可能となります。**

1 車両の「急速充電口」から「充放電コネクタ」を取り外す。

2 「ブレーキを踏みながら」「パワースイッチ」を押して**プラグインハイブリッドEVシステムを起動**する。

【参考図】



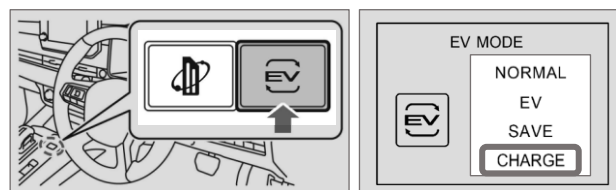
メーター内のREADY（走行可能）表示灯が点滅から点灯に変わるまで、ブレーキを踏み続けて下さい。

※各モードへの切り替え方法、スイッチ場所等は車両により異なります。

※右上へ

3 EVモードセレクトスイッチを押して**バッテリーチャージモードを選択**する。

【参考図】



マルチインフォメーションディスプレイにEVモードが表示され、モードを選択し2秒間待機するとモードが確定します。

※バッテリーチャージモードに切り替えると、停車中でもエンジンが始動するため、車庫や雪が積もった場所では使用しないでください。

※操作方法、ディスプレイ表示等は車両により異なります。

4 充電完了後、**復旧準備が完了**となる。

「1.給電開始の手順」を改めて行ってください。

V. 停電終了（復電）時

- ・停電が復旧すると自立運転は動作を停止して、宅内には商用電源から電力供給されます。
- ・停電が復旧してから最大5分間は、「異常」以外のLEDが点滅しV2H-充放電器を操作することができません。LEDが消灯したら、V2H-充放電器を操作できます。